



真理大学

(台湾)

(Aletheia University)

交流協定締結年月日：2007年6月11日 主管学部：経済学部



真理大学淡水キャンパス

国際交流の特色(大学紹介)

真理大学は、西洋人が北部台湾の拠点とした土地、淡水にある。キリスト教長老教会派の大学で、総合大学化したのは1999年であるが、カナダ人宣教師マッケイ博士が1882年に開いた、台湾で最も古い西洋式教育施設「牛津學堂」を起源としている。学内には国家史跡の牛津學堂、大学の隣にはこれも国家史跡の紅毛城と、歴史のある街にふさわしい落ち着いた高台に位置している。淡水は新北市に属する街だが、台北市を南北に縦断する地下鉄淡水線の北の終点で、台北中心部まで40分程度と交通の便も良い。また南部台南にもキャンパスを持つ。人文社会系8学部と大学院がある。

交流実績(平成25年度～27年度)

年度 受入・派遣	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学生の受入	16	5	3
学生の派遣	4	11	4
教職員の受入	1	0	0
教職員の派遣	9	5	4

教員からの声

真理大学は旧「淡水工商」のころから実務的、堅実な教育で知られているが、それだけでなく台湾で最初の台湾文学部や知識経済学部を設置したり、早くから観光関係の学部を作るなど進取の精神を持ち続けている。

淡水河を望む高台の美しいキャンパスは観光ガイドにも紹介されるほどで、コンパクトな講内に台南にあった台湾文学部も戻って学習環境も更に整った。

経済学部教授 高橋明郎

学生からの声

私は真理大学に1年間留学し、中国語だけでなく台湾の文化や歴史、習慣について学びました。真理大学は、台湾の観光地としても有名な淡水老街の近くにあります。私は留学中よく授業が終わればすぐにそこへ向かい、淡水河を挟んで対岸にある観音山の景色を眺めながら、趣のある店を訪れ、たくさんの新鮮な海鮮物を食べ歩きました。授業では、中国語の授業だけでなく、現地の学生たちと一緒に経済学や宗教学などの授業を受けることができ、台湾の大学生活を直に体験することができます。現地の学生たちも活気があり、とても親切に接してくれ困った時などはいろいろとサポートしてくれるので、少しずつ台湾の生活に慣れていくことができます。中国語を少しでも上達させたい人、海外に少しでも興味のある人は、ぜひ真理大学に行ってたくさんのことを学び、経験して下さい。

西原渉(経済学部地域社会システム学科平成11年3月卒業)

真理大学
(Aletheia University)
ホームページ <http://www.au.edu.tw/>

●学部学生 12,231人
●大学院生 191人

●教職員 414人